

自治労きよと

10/21
2002
第423号

発行所・自治労京都府本部 〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918 発行人・木村幹雄 編集人・乾 浩明
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみならずのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail: jichiro@po.media-net.ne.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/



男女平等はシングル単位の発想から



▲なごやかに交流する参加者
講師の伊田広行氏

京都 Doing 2002

男女がともに担う組合運動を 伊田広行氏迎え意見交換

府本部男女参画推進委員会が九月二十八日、京都国際ホテルで「京都 Doing 2002」を開催した。講師に大阪経済大学の伊田広行氏を迎え、各単組から四十二人が参加した。

講演は「男女平等を白

史上初のマイナス給与
勧告は、自治体労働者、
公共サービス労働者にと
って生活を直撃する厳しい
内容だ。

定期昇給を上回る賃金
のダウンは年収減に止ま
らず大幅な退職金の減額
となる。一時金での調整
措置は実質的に四月に満

る賃金削減であり、不利
益不遡及の原則を踏みに
じるものとなっている。

府本部は「不利益不遡
及問題」を全団統一闘争
として闘うとともに、対
自治体交渉でも最大限追
求し、「賃金水準の具体
的な改善を図る」ことを
めざして全単組での取り

2002 秋闘

10月31日基準日
11月26日決着

不利益不遡及を追求

件は改善を掲げ目標とし
て闘う。また、高齢者再
任用制度未実施単組にお
いては、その制度化をめ
ざすこととする。

府本部は府地方課への
要求書の提出と確定闘争
前段での交渉を行うこと
も、十月三十一日から
対自治体交渉・単組オ

全単組で闘争体制の確立

に取り組み、十一月八日
の全国現業・公企統一
行動日には、全単組で報告
集会を開催、闘争体制を
確立することも交渉を
強化し、十一月二十六日
を決議の山場として闘い
を進める。

この集会は、府本部の
男女参画推進委員会の
主催で、各単組から
約四十人が参加した。

伊田氏は講演で、全
体的に和気あいあいとし
た雰囲気の中で意見交換が
でき、好評のうちを終了し
た。

この集会は、府本部の
男女参画推進委員会の
主催で、各単組から
約四十人が参加した。

伊田氏は講演で、全
体的に和気あいあいとし
た雰囲気の中で意見交換が
でき、好評のうちを終了し
た。

伊田氏は講演で、全
体的に和気あいあいとし
た雰囲気の中で意見交換が
でき、好評のうちを終了し
た。

伊田氏は講演で、全
体的に和気あいあいとし
た雰囲気の中で意見交換が
でき、好評のうちを終了し
た。

埋蔵文化財の活用を模索

10月25日から 埋文研労組が市民向け講演会

京都市埋蔵文化財研究
所職員労働組合は十月二
十五日から三回、「埋蔵
文化財の活用を模索する
学習講演会」を開催す
る。

京都市埋蔵文化財研究
所職員労働組合は十月二
十五日から三回、「埋蔵
文化財の活用を模索する
学習講演会」を開催す
る。

京都市埋蔵文化財研究
所職員労働組合は十月二
十五日から三回、「埋蔵
文化財の活用を模索する
学習講演会」を開催す
る。

京都市埋蔵文化財研究
所職員労働組合は十月二
十五日から三回、「埋蔵
文化財の活用を模索する
学習講演会」を開催す
る。

京都市埋蔵文化財研究
所職員労働組合は十月二
十五日から三回、「埋蔵
文化財の活用を模索する
学習講演会」を開催す
る。

自分らしく生きるには

ジェンダーからの解放へワークショップ

府本部女性部は十月二
日に第十二回女性セミナー
「をキャンパスからサ
ンダー」を開催し、八
十七人が参加した。

府本部女性部は十月二
日に第十二回女性セミナー
「をキャンパスからサ
ンダー」を開催し、八
十七人が参加した。

府本部女性部は十月二
日に第十二回女性セミナー
「をキャンパスからサ
ンダー」を開催し、八
十七人が参加した。

府本部女性部は十月二
日に第十二回女性セミナー
「をキャンパスからサ
ンダー」を開催し、八
十七人が参加した。

全単組は十月三十一日
を基準日に要求書の提出
を完了した。

全単組は十月三十一日
を基準日に要求書の提出
を完了した。

全単組は十月三十一日
を基準日に要求書の提出
を完了した。

全単組は十月三十一日
を基準日に要求書の提出
を完了した。

全単組は十月三十一日
を基準日に要求書の提出
を完了した。



▲慣れない体験に笑いがたえないワークショップ

しまった!

じちろうの
[天災共済]・[自然災害共済]
自然災害保険付
火災共済

●火災共済など
●賠償額 3,300万円
●地震などによる火災
●賠償額 1,020万円
●火災共済は火災共済
●火災共済は火災共済

府本部青年部

青空の下で情報交換

恒例のばーべきゅー大会開く

府本部青年部は九月二十三日、八幡市の男山レクリエーションセンターで恒例の「ばーべきゅー大会」を行った。



▲絶好の秋晴れの下でバーベキューを楽しむ青年部

当日は雨天が予想されたため、開始時間を二時間繰り下げた十二時から開演した。約五十人が参加し、同じ



第三十二回憲法と人権を考える集い「男と女の言い分(EVEN)」

第一部/寸劇「離婚調停は男女平等?」

の状況についても情報交換が行われていた。

青年部では、会議室のような「堅苦しい場」では青年の意見があまり出ないため、バーベキューを行いながら職場実態の情報交換ができるような取り組みを今後行っていくと意気込んでいる。

「歌え! フィンシヤーマン」北極圏に設置する小さな漁師町ベルレヴォーグ。ここに一九七七年に創設された男性合唱団がある。専断で頼りがいのある車椅子の指揮者、数



師になった男、各地を転々としながらベルレヴォーグに落ち着いた男、そして九十六歳と八十七歳の兄弟と男性ばかり三十人の合唱団だ。彼らは定期的に開催されるリハールを楽しみに、この地で心豊かな暮らしを送っている。

そんなある日、ロシアのムルマンスクという町で行われるコンサートに合唱団は招待された。会場に到着すると予想以上の観客で溢れていた。しかし、本番直前のリハールは最悪。合唱団のメンバーの緊張は高まる。いよいよ本番となり舞台上がる彼らだったが、二〇〇一年ノルウェーの才能を持ちながら漁



少しづつ秋の気配が感じられるようになってきた九月十四日、国保労組では、青年・女性部交流会を行いました。

秋の味覚を満喫 青年部と交流会

備がつかないようには覆われたぶどうが園上いっぱいぶどうが落ちていました。袋に覆われているため、粒の大きさを熟し加減はわからないので、取って

からのお楽しみというところで、触感をたよりにぶどうを選び、即その場で味見をしました。

自治労の仲間として新たな前進 京都競輪労組は女性パワー全開

九月五日に府本部の仲間となった京都競輪労組。連合京都の産別として四十一年の活動を積み重ね、新たに自治労の仲間として再出発する。



▲窓口で投票券を販売する組合員(向日町競輪場)

京都競輪労組の組合員 日はレース最終日。投票券の発売が主な業務で、窓口で座った職員が払い戻しは機械化され現

な少ない客数ではなかったと組合委員長。ひと月に開催されるレースは六日間、その他に他競技場の場外販売もある。職員の一日の拘束時間は九時間、約三十分

Advertisement for 'Zumigo' (泉郷 緑の休日プラン) featuring a car illustration and text about medical insurance and life insurance for workers.

もう、医療保障であれこれ悩む必要はありません



成人病から診断書料補助まであらゆる医療をカバーします

新・団生は医療保障がいっそう充実! ●5大成人病<がん・脳卒中・心筋梗塞・高血圧・糖尿病>の入院保障が一層充実しました。

必要な生命・医療保障がオール・イン・ワン 自治労の 新・団体生命共済